



全日空商事株式会社
ALL NIPPON AIRWAYS TRADING CO.,LTD.

Advanced Solutions for Defense & Space

防衛・宇宙製品ラインナップ

ロケット推進システムを搭載する無人超音速機

超音速で飛行するスペースプレーン（Dawn Aerospace社）



Mk- II AURORAの概要

往還型の機体で、最高速度マッハ3.0+、高度100km（Kármán line）到達を目標に開発中。高度約25km、マッハ1.1を達成、計58回の試験飛行に成功。（2025年5月現在）

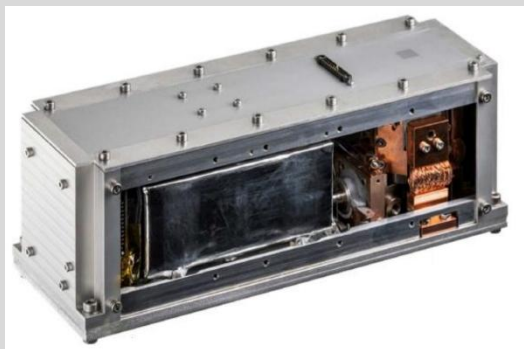
ペイロードを搭載することでデータ取得を可能とし、また短時間で高高度に到達できるため、上空からの情報収集にも対応可能。約1,000mの滑走路から離着陸でき、1日に複数回のフライトが可能なことも特徴

主な用途

- 真空、微小重力、放射線などの宇宙環境下での技術実証
- 高高度の気象観測
- 超音速飛行環境下での風洞実験
- 上空からの情報種集 等

宇宙空間での超伝導磁気技術の応用を実現

超伝導磁気技術を用いた革新的なプロダクト（Zenno Astronautics社）



〈衛星向け〉超伝導磁気トルカ

人工衛星の姿勢制御装置。内蔵の冷却器により超伝導コイルを-196°C(77K)に冷却。それにより、電力損失をなくすことが可能となる。超伝導磁気技術を活用することで、従来の電磁石方式を大幅に凌駕する高性能化を実現。

任務を支える防衛装備品ラインナップ

小型軽量ESM (Teledyne Microwave UK社)



PHOBOS M4

直径36cm、重さ12kgの電波探知装置。小型艦艇、車両用ESMとして各国で導入済。USVにも搭載可能。



DEIMOS

個人装備型ESM。バッテリー駆動で、ラップトップ、タブレットで状況確認可能。

精密目標指示装置(SEAOWL社)



IPD(INTUITIVE POINTING DEVICE)

カメラで捉えた目標の3次元座標をレーザー測距儀と内蔵ジャイロで取得し、艦艇のリモートウェポンシステムに座標を送信することで、遠隔操作機銃等の照準を即座に目標に向けることが可能。仏海軍を始め各国海軍で導入済。



カウンタードローンシステム(INDRA社)



C-UAS CROW

艦艇や地上に設置し、レーダー、RFセンサー、光学カメラによりドローンを早期探知、ジャマーによりドローンの無線通信とGPS信号を妨害し無力化するカウンタードローンシステム。既存の指揮統制システムとの連携も可能。



セキュリティ関連機器(AXON社)



〈ボディカメラ〉 Axon Body 4

高い堅牢度を実現した動画記録機器
カメラ同士で双方向通信も可能





KC-767, KC-46A, E-767
B777-300ER等BOEING社
整備器材公式製造メーカー

航空機救難器材



航空機ホイール
ブレーキ整備設備



空母用消防車



トーバレストラクター



〈お問い合わせ〉



全日空商事株式会社
ALL NIPPON AIRWAYS TRADING CO., LTD.

- ・ 宇宙分野に関するお問い合わせ先
宇宙ビジネス開発室
ml_notice_spacebusiness@anadc.com
- ・ 防衛分野に関するお問い合わせ先
アビエーション事業部
avionics@anadc.com
03-6735-5233